

モニタリングチェックシート（平成25年度）

< 評価 >

優：特記すべき実績・成果が認められるもの

良：管理運営が良好と認められるもの

要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

施設名	大泉福祉作業所
指定管理者名	社会福祉法人 同愛会
評価者	障害者施策推進課長

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 効率的運営・効率化への取り組み <ul style="list-style-type: none"> 計画的な予算執行であるか 管理業務費の経理については、別に会計を設けて処理しているか 帳簿等を整備して、管理業務費の執行状況等を記録しているか 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 利用者の利用状況は安定しているか 収納した金銭等の取扱いについて、管理体制を構築しているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な予算執行、会計処理帳簿の整理等、実践できている。 基本協定や事業計画書に基づく事業運営がなされている。 利用者の利用状況は安定している。 利用者の実費負担金等は、適正に管理されている。
2 施設管理運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 物品購入および再委託の際に区内業者の活用に努めているか 設備・備品の保守点検等管理を適切に行っているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 職員配置は協定を遵守しているか 職員について区内雇用の促進を図っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 物品購入等における区内業者の活用に努めている。 保守点検等の管理を適切に行っている。 職員配置の協定を遵守すること等について、適切に運営体制を整えている。
3 サービスの維持・向上に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取り組みを行っているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 地域との連携を図って事業を実施しているか 人権について職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 	優	<ul style="list-style-type: none"> 年間延193回の地域清掃に取り組んだほか、隣接する高齢者施設でのボランティア活動(タオルたたみ等)を週1回行う等、様々な場面で利用者の社会参加を促し、地域との結びつきを強めている。 近隣の保育園3園と連携を図り、作業所祭りに園児たちが描いた絵を飾り、園児や家族を招待することで、交流するとともに障害理解の促進を図った。 自主生産品(煎餅)について、季節限定品の開発や販路拡大に取り組んだ。
4 法令遵守等 <ul style="list-style-type: none"> 職員の採用選考および勤務条件について、関係法令を順守しているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 練馬区情報セキュリティポリシーに定める水準と同等もしくはそれ以上の水準を保障する対策を講じているか 個人情報保護条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか(チェックリスト、マニュアル等の活用) 情報公開条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 職員の採用選考等について関係法令を遵守している。 災害マニュアルを整備しているほか、緊急時の連絡用メールリスト(希望者のみ)を作成し、災害時等の連絡体制強化を図っている。 情報セキュリティポリシーおよび対策マニュアル等を定め、研修や職員会議等を通じて周知徹底に努めている。 個人情報保護、情報公開の規程を設けており、チェックリスト等を活用し適正な取り扱いを行っている。
5 利用者評価等 <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートや第三者評価の結果は良好か 運営協議会等の評価は良好か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 東京都の福祉サービス第三者評価および運営協議会の評価は良好である。
総合評価 <p>(講評)</p> <p>良</p> <ul style="list-style-type: none"> 項目全般について区の求める水準を満たしている。 地域の清掃活動等、地域活動を通じて積極的に利用者の社会参加を促している。 作業所祭りの開催にあたり、近隣保育園の園児や家族を招待したほか、子供服に特化したリサイクルバザーコーナー(スマイルマーケット)の新設、地元で活動しているダンスチームの出演を促す等、様々な世代が参加できるよう工夫し、障害理解の促進を図っている。 		